

少数台数のリコール届出の公表について (平成21年1月分)
-------------------------------

リコール対象が少数である100台未満の届出について、平成21年1月は8件の届出がありましたので、公表します。

## 1. 届出者：ゼネラルモーターズ・アジア・パシフィック・ジャパン株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
1月9日	外1546	車名：キャデラック 型式：ABA-X322A 他 通称名：CTS	55	平成20年8月7日～ 平成20年11月10日
不具合の部位等	エアバッグ装置の助手席乗員検知システムにおいて、助手席の乗員を検知するプログラムが不適切なため、当該乗員を検知できないことがある。そのため、助手席に乗車しているにもかかわらず、衝突時に助手席エアバッグが展開しないおそれがある。			

## 2. 届出者：三井物産オートモーティブ株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
1月15日	外1545	車名：ハマー 型式：不明 通称名：H2	32	平成15年4月11日～ 平成15年7月23日
不具合の部位等	前面ガラス窓ふき器モーターモジュールの組み付け工程において、防水シール材の組み付けが不適切なため、雨水等の浸入により電子基盤が腐食し短絡するものがある。そのため、最悪の場合、窓ふき器が作動しないおそれがある。			

## 3. 届出者：ドゥカティジャパン株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
1月15日	外1547	車名：ドゥカティ 型式：ZDMD100AA7B 他 通称名：DESMOSEDICI RR	54	平成20年2月1日～ 平成20年8月1日
不具合の部位等	フューエルタンク内にあるドレンホース及びブリーザーホースのホースバンドの組み付けを誤ったものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該ホースが損傷し、最悪の場合、フューエルタンク外側にあるドレンホースから燃料が漏れるおそれがある。			

## 4. 届出者：メルセデス・ベンツ日本株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
1月15日	外1552	車名：メルセデスベンツ 型式：ABA-639350 他 通称名：V350	14	平成20年7月26日～ 平成20年7月30日
不具合の部位等	左後輪用駐車ブレーキ・ケーブルの車体取付け固定具の材質が不適切なため、繰り返しの作動により当該固定具が破損するものがある。そのため、駐車ペダルの操作による力が後輪に伝わらず、駐車ブレーキが機能しなくなるおそれがある。			

5. 届出者：ビー・エム・ダブリュー株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
1月21日	外1541	車名：BMW 型式：G450X 通称名：BMW G450X	82	平成20年 4月21日～ 平成20年 7月14日
不具合の部位等	冷却ファン用サーモスイッチにおいて、設計不良により防水シールが不適切なため、内部に水が侵入し、ショートするものがある。そのため、冷却ファンが作動し続ける、又は作動しないことがある。冷却ファンが作動しない場合、オーバーヒートし、エンジン出力不足となり、最悪の場合、エンジンが走行中に停止するおそれがある。			

6. 届出者：井関農機株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
1月23日	2251	車名：キセキ 型式：SA-T138F 他 通称名：AT37 他	36	平成20年 1月25日～ 平成20年 2月18日
不具合の部位等	前車軸の取り付け部（ピボットメタル）において、鑄造工程が不適切なため、材質の強度が不足しているものがある。そのため、当該部位が破損し、前車軸が脱落して走行不能になるおそれがある。			

【参考】平成21年1月のリコール届出総件数

		内 訳	
		対象台数 100 台以上	対象台数 100 台未満
国産車	14件	11件	3件
輸入車	14件	9件	5件
計	28件	20件	8件

※リコール届出番号 2254 及び 2255 は公表済みのため、本公表には含まれていません。